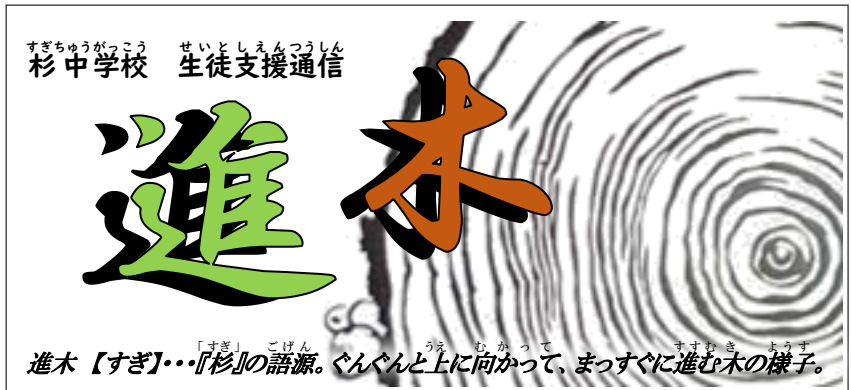




2025年5月 発行

「充実した学校生活」を送るための心得

新学期が始まって2カ月が経とうとしています。5月に入り、ゴールデンウィークが明けると例年人間関係によるトラブルが多く発生する時期と言われています。その理由は、新しい環境に対応するための張りつめていた緊張感が緩み始め、一気に疲労感が表れ始めます。そうすると自分本位になり、相手への配慮に欠ける発言や行動が見られることにより、トラブルの発生に繋がります。「うっとおしいねん」「だまれ」「うざい」「きもい」→「おはよう」「ありがとう」「ごめんね」「またね」「たたく」「蹴る」「なぐる」「モノをこわす」→「身の回りの整理整頓」「教室をキレイにする」

しんどいと感じている気持ちはみんな同じです。しんどいときこそ発言や行動に注意を払ってください。さらにしんどくならないために…。そして相手の気持ちを想像して、相手の発言や行動に思いやりの気持ちをもってあげてください。一方、しんどいときの優しい言葉や手助けは心に響きます。

温かい言葉や行動が飛び交うクラス・学年・学校を、一緒に築いていこう。

敵とのたたかいで家をこわされた住人に、ヒーローが謝りにくる場面を、嵩（アンパンマン作者）はいちども見たことがない。

漫画のヒーローは街や森を平気で破壊するが、修復はしない。同じく戦争で家を焼かれて家族を失った人に、敵国はおろか「国の偉い人」も謝らない。「アンパンマン」の作者はそれが承服できず、誰かに助けられることで誰かを助けることができる「弱い」ヒーローを描いたと、ノンフィクション作家は言う。

『やなせたかしの生涯』から。

【朝日新聞2025年4月10日（木）『折々のことば』より】



～生徒作～

こんなやさしいヒーロー（人）になりたいなあとおもっています…。

すぎーね

『正解』 RADWIMPS

※歌詞の一部を抜粋

ああ 答えがある問いばかりを 教わってきたよ そのせいだろうか
僕たちが知りたかったのは いつも正解などまだ銀河にもない
ああ 答えがある問いばかりを 教わってきたよ そのせいだろうか
僕たちが知りたかったのは いつも正解など大人も知らない
ああ 答えがある問いばかりを 教わってきたよ だけど明白からは
僕だけの正解をいざ探しにゆくんだ また逢う日まで

～知りたいけど…、正解のない問い～

- ・一番大切な君と仲直りの仕方
- ・大好きなあの子の心の振り向かせ方
- ・喜びがあふれて止まらない夜の眠り方
- ・悔しさでにじんだ心の傷の治し方
- ・傷ついた友の励まし方
- ・怒鳴り合った友人との仲直りの仕方
- ・楽しい授業の仕方

学校で過ごす時間のほとんどが授業です。総合や特活、道徳などの一部の授業を除き、ほとんどの授業では「正解」があり、その「正解」を“自分”や“自分以外の誰か”と見つけていくことが求められます。よって、学校とは上記の『正解』の歌詞にあるように「答えのある問いばかりを学ぶ場所」と言えるのかもしれませんが、しかし、社会は「答えのない問いの正解を自分で見つけていく場所」です。登山で例えると、学校とは地図を見ながらルートに沿って頂上を目指します。卒業後の社会とは地図がない中を自分でルートを探しながら頂上を目指します。

ではなぜ、わざわざ学校は「答えのある問いばかりを学ぶ」のでしょうか。それは、「答えのある問い」の解き方をしっかりと学んでからでないと「答えのない問い」を解くことができないからではないでしょうか。例えば、地図を見て頂上を目指す練習を何度も繰り返し、経験を積んでからでないと地図がない中で頂上を目指すことができません。

いつも決して調子がいいわけではありません、時には悲しかったり、辛かったり、しんどかったりします。苦手なことや嫌いなこともあります。そうなった時に“自分”がどう行動すべきかを学校でしっかりと学んでください。もちろん、“自分以外の誰か”に頼ることや一緒に力を合わせることもとても重要です。これこそが『協同学習』です。学校での経験を経て、自分で考えて「答えのない問い」の正解を見つける力＝『自律学習力』を身につけてください。

自分の行動を振り返って！

重要

時間をみて行動してください。

8：25までに登校して、朝読開始！2分前には次の授業の準備を完了し着席！

気候に合わせて正しい服装を整えてください。

制服と体操服、防寒着の着用については、ルールを守って着用すること。

校舎内では走らないでください。どこでも座り込まないでください。廊下×階段×公道×バス停×